

日本語初期指導の指導計画及び展開案の活用に当たって

岐阜県では、近年、外国人児童生徒の集住化・散在化・多言語化が同時に進行しています。また、そのことに伴って、日本語指導を必要とする児童生徒も増加傾向にあり、多くの学校現場においては、適切な適応指導や日本語指導の実施が求められています。

日本語指導を必要とする児童生徒の多くは、「言いたいことが伝わらない。」「先生が何を言っているか理解できない。」「勉強が分からない。」など、大きな不安を抱えながら生活しています。私たち教師は、このような児童生徒が一日でも早く日本語を習得し、生き生きと学校生活を送ったり、将来地域や日本を支える人材となったりすることができるよう支援する必要があります。

こうした背景を踏まえ、県教育委員会は、日本語初期指導の指導計画及び展開案等を作成しました。つきましては、学校において、これらを参考にしたり活用したりしながら、適切に日本語初期指導を実施していただきますよう、お願いいたします。



Ⅰ 本指導計画等のコンセプトについて

コンセプト1 年間60単位時間（約3か月間）の指導計画を作成しました。

「特別の教育課程」による日本語指導については、在籍学級での学習への円滑な接続を考慮して、年間10単位時間から280単位時間を標準としています。このことを踏まえ、本指導計画では、対象を小学2年生と想定し、1単位時間を45分として、60単位時間分としました。ただし、これは、児童生徒の実態を踏まえ、弾力的な運用が可能であり、特別の必要がある場合は、60単位時間を超えて指導することを妨げるものではありません。

コンセプト2 45分間を、3つのモジュール（短時間学習）に分けて作成しました。

45分間のうち、「あいさつ」と「振り返り」等の時間を5分間とし、それ以外の40分間を、例えば、10分間、10分間、20分間の3つのモジュール（短時間学習）に分けました。各モジュールについては、組み替えたり、延長したりするなど、実態に応じて柔軟に構成することが可能であり、指導計画通りに進めなければならないわけではありません。

コンセプト3 言語習得理論に基づき、音声に慣れ親しんだ上で、文字の学習を行うようにしました。

「小学校 学習指導要領解説 外国語・外国語活動編」を参考にして、日本語を指導する際には、以下の学習の流れを基本としました。

- ① 教師とのやり取りを通して、音声として認識する。
- ② 音声と文字を一致させる。
- ③ 文字を含んだ言葉の学習（読み・書き）に取り組む。

また、前時の学習の確認・復習を行うことは必要ですが、言語習得の初期段階であることを踏まえ、テストを実施したり、正しく覚えていることを求めたりしないことが大切です。

(1) 日本語初期指導計画(全体版)

各ステップで学習する内容を示しています。ステップ間の系統性や発展性を考慮して計画しました。「ステップ別指導計画」とも一致しています。

日本語初級指導計画(全体版)

60日後は、こんな姿に・・・

学校の仲間とともに、楽しく生活したり、授業に参加したりすることができる。

サバイバル日本語 (会話表現)

文法・語彙

基礎から学ぶ日本語

ステップ1 【1週間】

ステップ2 【1週間】

ステップ3 【1週間】

ステップ4 【1週間】

ステップ5 【1週間】

60日目 OLA はじめの一步

日本酒飲物指導のステップ別指導計画書			
ステップ3		(1日1単位時間45分×12日間(25日目～36日目))	
日 時	教 材	主 要 内 容	備 考
25日目	(教) 金つ／ずれる (教) 復習	ひらがなで「ま行」筆順 色(赤、青、黄、緑)	かんたん歌
26日目	(教) 復習 (教) 復習	ひらがなで「や行」筆順 色(黒、白)	かんたん歌
27日目	(教) あい／ぬい (教) 行く／来る	ひらがなで「や行」 色(茶色、紫、緑)	かんたん歌
28日目	(教) 復習 (教) 復習	ひらがなで「や行」筆順 色(だいだい、ピンク)	かんたん歌
29日目	(教) 大きい／小さい (教) まう／開く	ひらがなで「や行」 よす	かんたん歌 なんばんめ① (よす)
30日目	(教) 復習 (教) 復習	ひらがなで「や行」筆順 走る、真ん中	かんたん歌 なんばんめ② (走る、真ん中)
31日目	(教) 多い／少ない (教) 読む／書く	ひらがなで「わ行」 前後	かんたん歌 なんばんめ③ (前後)
32日目	(教) 復習 (教) 復習	ひらがなで「わ行」筆順 食べ物①	かんたん歌
33日目	(教) 大きい／小さい (教) 見る／見せる	ひらがなの復習 飲み物①	かんたん歌
34日目	(教) 復習 (教) 復習	ひらがなの復習 (色の言葉を書く)	かんたん歌
35日目	(教) あい／ぬい (教) 食べる／飲む	ひらがなの復習 (位置の言葉を書く) 飲み物②	かんたん歌
36日目	(教) 復習 (教) 復習	ひらがなの復習 (色・形の言葉を書く)	かんたん歌

当該ステップにおける、各モジュールの学習目標を設定し、そのステップの終わりには、何を理解していればよいか、何ができればよいかを明確にしました。

各モジュールの所要時間の目安を示しました。この時間に、「あいさつ」と「振り返り」等の5分間を含めて、45分間の授業を想定しています。また、児童の実態に応じて、変更することは可能です。

展開案で示した単位時間を表しています。展開案では、この時間の学習の流れや準備する教材等について、詳しく記載しました。

(3) 展開案

【指導上のポイント・アドバイス】
ステップ3～35
STEP 3は、授業の導入部分で、学習した言葉を使いながら、
読める、また、読めるようになるまで練習する。

時間	内容	時間	内容	時間	内容
10分	「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。	20分	読者の名前を呼んで、読んでみる。	30分	読者の名前を呼んで、読んでみる。
10分	「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。	20分	読者の名前を呼んで、読んでみる。	30分	読者の名前を呼んで、読んでみる。
10分	「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。	20分	読者の名前を呼んで、読んでみる。	30分	読者の名前を呼んで、読んでみる。

主な流れ
① 「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
② 「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
③ 「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
④ 「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
⑤ 「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
⑥ 「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
⑦ 「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
⑧ 「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
⑨ 「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
⑩ 「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。

使用教材例等
「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。
「あーん」「おーん」「いーん」の発音を確認する。

実施する上で教師が留意すべきことなどについて記載しました。

その単位時間の学習目標を記載しました。その時間に、何を理解すればよいか、何ができればよいかを明確にしましたが、言語習得の初期段階であることを踏まえ、テストを実施するなど、正しくできることを求めすぎないことが大切です。

その単位時間の中で用いる教材例等を記載しました。二次元コードや URL も記載したので、必要に応じて、ダウンロードして活用することが可能です。

3 貸出可能な書籍等

以下の①～⑨については貸し出すことが可能です。必要な学校は、管内の教育事務所に連絡してください。

書籍名	保管先
①日本語学級1(凡人社)	・岐阜県教育委員会 義務教育課
②日本語学級2(凡人社)	・岐阜県教育委員会 義務教育課
③こどものにほんご1(スリーエーネットワーク)	・岐阜県教育委員会 義務教育課
④こどものにほんご2(スリーエーネットワーク)	・岐阜県教育委員会 義務教育課
⑤こどものにほんご1 絵カード	・岐阜県教育委員会 義務教育課
⑥外国人・特別支援児童生徒を教えるためのリライト教材改訂3版(ふくろう出版)	・岐阜県教育委員会 義務教育課
⑦ひろこさんのたのしいにほんご1(凡人社)	・岐阜県教育委員会 義務教育課
⑧ひろこさんのたのしいにほんご2(凡人社)	・岐阜県教育委員会 義務教育課
⑨いみあわせかあど〔岐阜大学教育学部今井教授監修〕(文溪堂)	・各教育事務所 教育支援課